

# アンケート集計

2019年11月6日

## 1. あなたの年齢は

20～30	2	0.9%
30～40	6	2.5%
40～50	25	11.0%
50～60	56	24.6%
60～70	67	29.4%
70以上	63	27.6%

◎平均 59.4 歳

◎若年会員の回答が極めて少ない。ロータリアンの高齢化にも一因があるが、若年層のロータリーに関する関心の低さを示す結果となった。

## 2. あなたの性別は

男	207	90.8%
女	21	9.2%

## 3.ロータリークラブの会員として在籍している年数は？

3年未満	23	10.1%
5年未満	37	16.2%
10年未満	41	18.0%
20年未満	32	14.0%
30年未満	39	17.1%
30年以上	32	14.1%
無回答	24	10.5%

◎平均 15 年

## 4.貴方のクラブ会員数は？

補正

20人以下	17	9.2%
21～40人	46	24.8%
41人～60人	118(100)	54.1%
61人～80人	10	5.4%

81人～100人	8	4.3%
101人以上	4	2.2%
無回答	25	9.0%

◎41人～60人のグループには同一クラブからのまとまった回答(21件)が含まれるので修正

◎修正後・クラブ平均会員数 43.8名

#### 5.ロータリーに入会した最も大きな理由は？

◎社会的な付き合いによって人間性を高めるため	96
◎友人、先輩、取引先の推薦	29
◎新しい友人を得るため	27
◎実業家や専門職種の人との付き合いによって利益を得るため	21
◎クラブ活動を通じて奉仕活動をするため	18
◎父親、祖父の後継	14
◎ローターアクター、プロバスから移籍	3
◎配偶者死亡のために事業継承の必要	
◎遠隔地から転居	
◎地域密着企業になるため	
◎自己研鑽のため	
◎会社の方針	

#### 6.なぜ、他のクラブではなくロータリークラブを選んで入会したか？

◎推薦者との深い繋がり	41
◎ロータリアンが紹介者だったから	29
◎父親、祖父がロータリアンであった	20
◎プライド・ステータスがあるから	19
◎入会を懇願されたため	9
◎理念に共感したため	7
◎取引先、同業者からの推薦	6
◎他の団体を知らなかった	5
◎地本との繋がり	5
◎奉仕活動をするため	4
◎新クラブ設立のため	3
◎活動に熱心	2

- ◎歴史と伝統がある
- ◎自分に最適だと思った
- ◎ローターアクターであったため
- ◎子供が世話になった

7.ロータリーの付き合いは、あなたの事業の発展に寄与したか？

はい	172	75.4%
いいえ	56	24.6%

付帯意見・・・◎ロータリアンのメリットは自らの事業の発展にある。

◎在籍年数長い人に「はい」が多い

8.ロータリーの付き合いは、あなたの親しい個人的な友人の数を増やしたか？

はい	211	92.60%
いいえ	14	6.1%
無回答	3	1.3%

付帯意見・・・◎ロータリアンのメリットは知己を増やすこと。

◎在籍年数長い人に「はい」が多い。

9.国際ロータリーは、ロータリーの奉仕理念を会員に充分精通させていると思うか？

はい	92	40.4%
いいえ	133	58.3%
無回答	3	1.3%

◎在籍年数長い人に「いいえ」が多い。

付帯意見・・・◎朝令暮改。◎現在のRIに対して不満がある

10.あなたのクラブは、ロータリーの奉仕理念を会員に充分精通させていると思うか？

はい	113	49.6%
いいえ	113	49.6%
無回答	2	0.8%

付帯意見・・・◎クラブからの奉仕理念伝達が不足している。奉仕活動の実践が優先される。

11.推薦者は、あなたがクラブに適應するための責任を果たしたか？

はい	187	82.0%
----	-----	-------

いいえ	38	16.7%
無回答	3	1.3%

付帯意見・・・◎あらゆる会合に同行してくれた。

#### 12.あなた自身は、クラブに適應するために積極的な努力をしたか？

はい	168	73.7%
いいえ	35	15.3%
無回答	25	11.0%

◎大部分の会員は積極的に努力

#### 13.出席要請が厳しすぎると思うか？

はい	48	21.1%
いいえ	173	75.9%
無回答	7	3.0%

付帯意見・・・◎あまりにも緩和しすぎ

◎在籍年数の少ない会員は出席要請が厳しいと感じている

#### 14.職業分類制度の廃止は？

賛成	111	48.7%
反対	102	44.7%
無回答	17	7.6%

◎在籍年数長い人に「いいえ」が多い

付帯意見・・・◎ロータリーは元来職業分類クラブである。

#### 15.ロータリーはあなたの時間を多く奪うと思うか？

はい	62	27.2%
いいえ	153	67.1%
無回答	13	5.7%

付帯意見・・・◎かなりの時間が必要だが、奪われるとは感じない。◎役職にある会員はかなりの時間を取られる。◎ロータリー運動に傾注すると、当然多くの時間をとられるはずだが、そうは感じない。◎Eクラブ会員は時間を取られない。

#### 16.委員会の奉仕活動に参加することは？

義務	99	43.4%
断ることができる活動	103	45.2%
無回答	26	11.4%

付帯意見・・・◎委員会所属は義務だが、実践活動への参加は任意。◎現実的に拒否することはできない

#### 17.例会のプログラムの中で一番価値があると思うもの？

娯楽	5
ロータリー情報	26
親睦	118
卓話	93
委員会報告	2

◎在籍年数長い人は卓話。◎在籍年数短い人は親睦。

#### 18.ロータリーの目的や理念に貢献するようなプログラムをもっと増やすべきか？

はい	112	49.1%
いいえ	89	39.0%
無回答	27	11.9%

#### 19.どのようなタイプのプログラムに変えることを望んでいるか？

◎地域社会のニーズ従ったプログラム	14
◎卓話の充実・十分な時間	10
◎職業奉仕につなげるプログラム	9
◎人間力、経営力向上、自己研鑽プログラム、人材育成	8
◎ロータリーの歴史、理念、目的	7
◎会長の時間の充実	6
◎ロータリー情報	6
◎青少年育成	5
◎現状で満足	4
◎奉仕活動実践プログラム	4
◎事業の継続的発展を支えるプログラム	3
◎政治への積極的参加	2
◎人間形成の場	2

- ◎品格のある例会
- ◎感動をもたらすプログラム
- ◎楽しく愉快的なプログラム
- ◎母子家庭援助等の中長期プログラム
- ◎友情促進
- ◎他の組織と異なることを明確にするプログラム
- ◎世界的交流
- ◎クラブ内部の戦略計画を立てる
- ◎個人的に興味を抱くもの

20.もっと教育的な活動を増やすべきか？

はい	137	60.0%
いいえ	78	34.2%
無回答	13	5.8%

21.もっと娯楽的要素を増やすべきか？

はい	78	34.2%
いいえ	136	59.6%
無回答	14	6.2%

付帯意見・・・◎娯楽的要素は不必要

22.もっとロータリーの目的を探求する活動を増やすべきか？

はい	138	60.5%
いいえ	80	35.1%
無回答	10	4.4%

◎在籍年数長い人に「はい」が多い

23.もっと奉仕活動の実践を増やすべきか？

はい	117	51.3%
いいえ	92	40.4%
無回答	19	8.3%

◎在籍年数長い人に「いいえ」が多い

付帯意見・・・◎これ以上必要なし。◎奉仕活動の実践は個人である

#### 24. ロータリアンが事業に取り組むスタンスは

自らの事業の関連者に対する奉仕	151	66.2%
自らの事業の利益	39	17.1%
双方	10	4.4%
無回答	8	12.3%

付帯意見・・・◎自らの事業の関連者に対する奉仕が、結果として自らの事業の利益に繋がる

#### 25.ニコニコ箱に頻繁に寄付しているか？

はい	131	57.5%
いいえ	88	38.6%
無回答	9	3.9%

◎在籍年数長い人が頻繁に寄付している

◎ニコニコ箱制度が全国的に普及していない。ニコニコ箱制度がないクラブあり

付帯意見・・・◎毎月1回寄付する。◎会費に含めて徴収。

#### 26.ニコニコ箱を継続することに賛成か？

はい	175	76.8%
いいえ	25	10.1%
無回答	28	12.1%

#### 27.ニコニコ箱をクラブ管理運営に使っているか？

はい	137	61.4%
いいえ	60	25.3%
無回答	27	13.3%

付帯意見・・・◎任意の寄付金を管理費に使うことは、会費負担の平等性に違反する。◎ニコニコは奉仕活動に使うべき。◎ニコニコを使わないとクラブ運営は無理。

#### 28 あなたのクラブの年会費は？ 補正

5万円以下	21(3)	1.4%
6～10万円	7	3.3%
11～15万円	7	3.3%
16～20万円	81	38.8%

21～25万円	47	22.5%
26～30万円	49	23.5%
31万円以上	15	7.2%

◎5万円以下のクラブからまとまった回答があったので補正。

平均 21万8000円

29.クラブ会費に食費は含まれているか?	補正
はい	204 97.6%
いいえ	24(5) 2.4%

◎ほとんどのクラブが食費を会費に含めて徴収。

◎5万円以下のクラブのみ食費を分離。

30. クラブ会費と食費は分離すべきだと思えるか?	
はい	61 26.8%
いいえ	159 69.7%
無回答	8 3.5%

付帯意見・・・◎会費を経費としている場合は、食費は個人負担とすべき。◎欠席者は食費を負担する必要なし。◎食費を含めるべきではない。

31.どこで例会を開いているか?	
公共施設	19 8.3%
レストラン	59 25.8%
ホテル	118 51.8%
金融機関	10 4.4%
商業施設	17 7.5%
無回答	5 2.2%

◎レストランとホテルが多い

32.貴方が所属している組織は?	
市民団体	16
官公庁	5
公共福祉団体	11
教育団体	4



専門職種団体	83
商工業組合	45
労働団体	5
農業団体	3
青少年活動団体	5
宗教団体	4
◎重複回答あり	

33.これらの組織の中に、ロータリーの奉仕理念を伝えているか？

はい	80	35.1%
いいえ	146	64.0%
無回答	2	0.9%

付帯意見・・・◎所属団体へロータリー奉仕理念伝達することは難しい。◎現実的に不可能。◎行動で示す。◎それとなく話す。

34 あなたにとって、ロータリーと所属団体とどちらが重要か？

ロータリーが重要	66	28.9%
所属団体が重要	100	43.9%
双方	49	21.5%
無回答	13	5.7%

付帯意見・・・◎愚問。◎どちらも重要

35 積極的に新クラブを設立すべきだと思うか？

はい	45	19.7%
いいえ	176	77.2%
無回答	7	3.1%

付帯意見・・・◎新クラブを設立しようという雰囲気は失せている。◎もう飽和状態。◎合併が必要。

◎在籍年数長い人に反対意見が多い

36 積極的に女性会員を入会させるべきだと思うか？

はい	165	72.4%
いいえ	61	26.8%

無回答 2 0.8%

付帯意見・・・◎クラブ自治権の問題

◎女性の入会を歓迎する一方で、頑なに反対する人もかなり多い

### 37.あなたはクラブの所在地域の何処に住んでいるか？

所在地域中心部 115 50.4%

所在地域周辺部 68 29.8%

所在地域外 31 13.6%

無回答 14 6.2%

◎移動手段の多様化によって近郊、周辺が増加。

◎Eクラブ設立によって、テリトリーの概念が薄れつつある。

### 38.結婚しているか？

はい 212 93.0%

いいえ 14 6.2%

無回答 2 0.8%

### 39.同居家族数は？

独居 8 3.5%

2人 106 46.5%

3人 53 23.2%

4人 27 11.8%

5人以上 31 13.7%

無回答 3 1.3%

◎多数所帯は地方に多い

◎2人世帯は高齢夫婦世帯が多い

### 40.自宅を所有しているか？

はい 193 86.4%

いいえ 25 11.0%

無回答 10 2.6%

### 41.平均的な年間収入は？

500万円以下	40	18.5%
500～1000万円	76	31.7%
1000～2000万円	66	30.2%
2000万円以上	28	11.3%
無回答	18	8.3%

◎平均 1100万円。

◎500万円以下の人の多くは、会費 5万円以下のクラブ会員。

#### 42.主な収入源

専門職報酬	41
給料	91
事業収入	40
給料および事業収入	56
貯蓄・配当	19
年金	10

◎複数回答あり

◎高齢者には貯蓄・配当・年金の組み合わせがかなり見られる。

#### 43.ロータリークラブの会費支払

個人支出	68	29.8%
会社支出	152	66.7%
無回答	8	3.5%

◎会社の経費から支払われている会員が多い。

#### 44.事業規模

最大規模	7	3.1%
大規模	12	5.3%
平均的規模	38	16.6%
小規模	162	71.06%
無回答	7	3.0%

◎小規模事業者が圧倒的多数

#### 45.事業所の商圈

近隣地域	77	33.8%
市内全域	58	25.4%
大都市圏全域	24	10.5%
県全域	33	14.5%
国内全域	20	8.8%
国際的	10	4.4%
無回答	6	2.6%

◎近隣・市内が多い

#### 46 あなたは事業上の裁量権をもっているか？

はい	188	82.5%
いいえ	23	10.1%
無回答	17	7.4%

付帯意見・・・◎事業上の裁量権を持つことがロータリアンの絶対的条件。

◎全国展開の支店長等は裁量権が無い場合が多い。

◎退職者には裁量権は無いという回答が多い。

#### 47.宗教は？

仏教	162	71.1%
神道	13	5.7%
キリスト教	7	3.1%
イスラム教	0	0%
無宗教	34	14.9%
無回答	12	5.2%

#### 48.最終学歴

中学校	2	0.8%
高校	29	12.7%
専門学校	30	13.2%
大学	144	63.2%
大学院	19	8.3%
無回答	4	1.8%

◎高学歴

#### 49.支持政治体制

保守主義	166	72.8%
革新主義	23	10.1%
無関心・中庸	27	11.8%
無回答	12	5.3%

◎圧倒的に保守支持者が多い。

付帯意見・・・社会主義国にはロータリーはない。

#### 50.最大の関心は

付近のこと	23	10.1%
市全体のこと	52	22.8%
県全体のこと	19	8.3%
国全体のこと	78	34.2%
国際的なこと	46	20.2%
無回答	10	4.4%

#### 51.クラブの日常の管理をしているのは?

クラブ会員	43	18.9%
クラブ事務局員	176	77.2%
無回答	9	3.9%

付帯意見・・・◎クラブ管理は委員会の責務であるが、現実には事務局が行っている。何のためにクラブ奉仕関連の委員会があるのか。

#### 52.クラブ週報の発行は

クラブ会員	112	49.2%
クラブ事務局員	74	32.4%
業者	13	5.7%
発行せず	20	8.8%
無回答	9	3.9%

◎週報を発行していないクラブがかなりある。

◎業者に一任しているクラブがある。

付帯意見・・・◎週報発行は委員会の責務であるが、かなりのクラブでは事務局が週報を作成して

いる。◎編集者に大きな負担がかかるので、委員を増やすべき。

### 53. クラブ週報に対する関心度

まったく読まない	13	5.7%
時々読む	68	29.8%
いつも読む	127	57.7%
無回答	20	8.8%

### 54. クラブ週報の完全デジタル化

賛成	124	54.4%
反対	87	38.2%
無回答	17	7.4%

付帯意見・・・◎高齢層会員のことを考慮するとデジタル化は不可能。◎デジタル化は時代の流れ。◎高齢層会員はデジタル化に反対。

### 55. クラブ週報を改善する何か特別の方法は？

◎印刷物を廃止して、デジタル化する	18
◎週報の廃止	7
◎週報を廃止して月報にする	4
◎会長挨拶や卓話を載せる	3
◎ロータリー情報の掲載	3
◎担当者に負担が偏る。全員の協力が必要	2
◎発行回数を減らす	
◎卓話は全文掲載する	
◎会員からの投稿を増す	
◎自己紹介、会員紹介	
◎他クラブ情報の紹介	
◎内容を充実	
◎写真を多くする	
◎週報のアーカイブ化	
◎個人の日記と同様。大切に保存する	
◎会長月信にする	

## 56.クラブ事務局員の勤務は満足すべきものか？

はい	210	92.1%
いいえ	13	5.7%
無回答	5	2.2%

付帯意見・・・◎最高のスタッフ・事務局に感謝。◎事務局員なくてはクラブの運営は不可能な状態。

◎外国の殆どのクラブには事務局はない。

## 57.対社会的奉仕活動をもっと効果的にするために、クラブはどんな方法をとればよいか？

◎地域のニーズに叶った活動	11
◎情報収集	4
◎地域社会に於ける認知度をあげる	5
◎公共性を持った活動	3
◎地域社会の人との協働	3
◎行政、公共団体との協働	2
◎学校への出前授業	2
◎行政、福祉に積極的に接する会員の育成	2
◎かなり実行されているので、もう充分	2
◎対象施設における活動の継続性	2
◎マスコミを利用	2
◎個人奉仕との連携	
◎意識改革	
◎身の丈に合わせた奉仕活動	
◎公共事業の情報収集	
◎寄付を募る	
◎金を出すことが奉仕ではない	
◎ロータリー活動の意味を再確認	
◎事前に情報を提供する	
◎入りて学び、出でて個々に奉仕する	
◎PRが目的とならないこと	
◎外部の人を招いた卓話	
◎会員の意識を高める	
◎他団体との協力	
◎委員会活動の活性化	

58.職業奉仕をもっと効果的にするために、クラブはどんな方法をとればよいか？

◎職業奉仕理念の理解	15
◎He profits most who serves best の順守	7
◎職業情報の交換	6
◎教育の現場に於ける活用、出前講座	4
◎職業に関する卓話と職場見学	4
◎源流の会で学ぶ	4
◎職業奉仕の実践報告	3
◎自らの職場で実践	3
◎職業倫理の追求	2
◎シェルドンの奉仕理念を理解するして全国に広げる	2
◎会員同士の助け合い	2
◎会員や業界の職業の内容を知る。	
◎経済システムに関する議論	
◎日本古来の商習慣を学ぶ	
◎自らの事業の発展。如何にして収益を上げるか	
◎世のため人のための基本理念を認識	
◎職業奉仕は個人が行う。クラブはできない	
◎従業員対策、優良従業員表彰	
◎地域社会の人にロータリーの奉仕理念を伝える活動	
◎ビジネス・マッチングの場を提供	

59.国際奉仕をもっと効果的にするために、クラブはどんな方法をとればよいか？

◎外国クラブとの交流	6
◎海外に行く機会を増やす	4
◎海外に馴染む	3
◎姉妹クラブ	3
◎留学生援助	3
◎情報収集	3
◎国際情報に関する卓話	3
◎国際奉仕プロジェクトへの参加	2
◎国際協力	2



- ◎国際奉仕実践者の卓話 2
- ◎理事、役員、委員長の再教育 2
- ◎国際奉仕団体との協力
- ◎国際大会参加
- ◎国際奉仕プロジェクトに直接参加する
- ◎米山奨学生のフォローアップ
- ◎クラブの積極的参加
- ◎単なるボランティア活動でない活動
- ◎奉仕をする心が大切
- ◎RI による指針、指針が必要
- ◎国際奉仕の現況を DVD で市民に提供

60.クラブ管理をもっと効果的にするために、クラブはどんな方法をとればよいか？

- ◎全会員が積極的にクラブ運営に関わる 8
- ◎委員会活動の活発化 7
- ◎例会時間の充実 6
- ◎組織の合理化 5
- ◎クラブ細則の順守と毎年度更新 5
- ◎事務局を廃止して、会員が役割分担をする。3
- ◎親睦の充実 2
- ◎ゴルフ等の親睦活動に偏らない 2
- ◎中期戦略をつかさどるチームの編成 2
- ◎会員同士における IT の活用 LINE SNS
- ◎ベテラン会員の積極的活用
- ◎全員参加でクラブのホームページを管理
- ◎クラブ戦略計画を活用
- ◎会員の資質向上、会員同士の信頼関係強化
- ◎理事が責任をもってクラブを管理運営する
- ◎RI はクラブ管理を放棄しているので、クラブ細則を整備して、自治権を最大限発揮すべき
- ◎現状で十分
- ◎会員の意見を尊重したクラブ管理
- ◎若い会員にロータリーの基礎知識を知らせる
- ◎会員の意識改革

◎積極的な世代間交流

◎欠席がちな会員への対策

#### 61.ロータリーの友に対する関心度

まったく読まない	16	7.0%
時々読む	128	56.1%
いつも読む	73	32.0%
無回答	11	4.9%

#### 62.ロータリーの友の完全デジタル化

賛成	112	49.1%
反対	93	40.8%
無回答	23	10.1%

付帯意見・・・◎高年齢層会員のことを考慮すると完全デジタル化は不可能。◎写真等の盗用防止

対策

◎高年齢層会員はデジタル化に反対。

#### 63.ロータリーの友を改善する何か特別の方法は？

- ◎廃止して、ホームページのみにする。 10
- ◎義務的購読を廃止 3
- ◎積極的な取材、情報収集 3
- ◎ロータリーの理念や哲学を伝える記事を増やす 2
- ◎RIの御用雑誌からの脱却 2
- ◎読み物として面白くする
- ◎積極的にクラブ紹介をする
- ◎会員の積極的な投稿を要請する
- ◎基本的なロータリー情報を載せる
- ◎世界のロータリーの紹介
- ◎友の理事の固定化反対、公募にすべき
- ◎完全なデジタル化
- ◎例会に於ける友の記事紹介
- ◎人生の生き方に関する記事

#### 64.マイ・ロータリーに対する関心度

まったく見ない	69	30.3%
時々見る	118	51.8%
いつも見る	21	9.2%
無回答	20	8.7%

◎マイ・ロータリーを知らないロータリアンがかなり多い

#### 65.ガバナー月信に対する関心度

まったく読まない	37	16.2%
時々読む	114	50.0%
いつも読む	60	26.3%
無回答	17	7.5%

#### 66.ガバナー月信の完全デジタル化

賛成	129	56.6%
反対	66	29.0%
無回答	33	14.4%

付帯意見・・・◎高年齢層会員のことを考慮するとデジタル化は不可能。◎外部に盗用される恐れあり。

◎高年齢層会員はデジタル化に反対。

#### 67. ガバナー月信を改善する何か特別の方法は？

- ◎必要なし、廃止する 13
- ◎内容を充実、レベルアップする 10
- ◎完全なデジタル化 7
- ◎ガバナー自身の認識の問題 3
- ◎ロータリーアンの印刷会社との癒着 2
- ◎RI との交流情報を掲載
- ◎元来はクラブ会長、幹事に対する書簡、会員への配布必要なし
- ◎ロータリーに相応しい内容
- ◎環境に関する個別事例

◎全ての会員に配布すべき

68.もしロータリークラブの運営をあなたに委ねられたら、何か特別な方針の改善をするか？

- ◎クラブ細則に従った自治権を持ったクラブ運営 6
- ◎例会の充実・卓話 5
- ◎例会数を減らし、奉仕活動に重点をおく 5
- ◎ロータリー哲学を大切にするクラブ運営 4
- ◎費用の軽減 4
- ◎委員長任せにしない委員会活動を目指す 2
- ◎ロータリー情報の徹底 2
- ◎会費と食費を分離する 2
- ◎楽しいクラブ作り 2
- ◎会員増強を推進 2
- ◎食事時間を早めて、例会プログラムの充実 2
- ◎ベテラン会員と若手会員の融和 2
- ◎会員の積極的参加を図る 2
- ◎ロータリーを理解した上で実践を要請する
- ◎定款細則通りに運営する
- ◎現状を再認識して地道に取り組む
- ◎ロータリー・プライドの浸透
- ◎目的意識の協調
- ◎他の団体との交流
- ◎事務局を廃止する
- ◎地区・クラブの貯金は不要
- ◎CO2 削減活動
- ◎クラブ全員の研修会
- ◎会員の職場同志の交流
- ◎委員会 3 年継続

69.国際ロータリーの管理運営に関心をもっているか？

はい	64	28.0%
いいえ	144	63.2%
無回答	20	8.8%

付帯意見・・・◎RIは一般会員とはほど遠い存在。◎RIを解体して地域別に運営する  
◎無回答が多い

70.ロータリー財団の管理運営に関心をもっているか？

はい	74	32.5%
いいえ	99	43.4%
無回答	55	24.1%

付帯意見・・・◎財団寄付に関心があるが、管理運営に関する関心は低い  
◎無回答が多い

71.現在の国際ロータリーは事務総長をCEOとするボランティア活動団体になりつつあると思うか？

はい	121	53.1%
いいえ	44	19.3%
無回答	63	27.6%

付帯意見・・・◎会長は1年、理事は2年の任期しかないのに、事務総長はCEOとして常勤し、RIを管理運営している。◎すべてのボランティア組織の統括を図ろうとしている。◎RIを株式会社にしてはならない。

◎質問の意味が理解できていない。無回答が多い。  
◎在籍年数長い人に「はい」が多い。

72.国際ロータリーの変化は、時代の流れに適応するものとして認めるべきか？

はい	88	38.6%
いいえ	81	35.5%
無回答	59	28.9%

付帯意見・・・◎変化すべきものと、変化してはならないものがある。管理運営は変化する必要があるが、奉仕理念は変化すべきではない。◎時代の流れは止められない。あきらめる。

◎在籍年数長い人に反対意見が多い  
◎無回答が多い

73.あなたが期待する将来の国際ロータリーのあり方

◎創立当初の原点に復帰、基本理念に回帰

◎言語・地域・思考等を考慮した中間管理組織によって運営する	7
◎余りにも肥大化、官僚化しすぎた。組織をスリム化して連絡調整機関に戻す	7
◎経費削減	5
◎国際的に最大の奉仕団体にする	4
◎RI とクラブは対等。クラブの運営に口出ししない、クラブ裁量権の拡大	4
◎何も期待していない	3
◎ボランティア組織にならない	3
◎事務総長の私物化を防ぐ。事務局の権限を縮小する。	3
◎職業奉仕を尊重し、倫理と道徳を大切にする	2
◎ポリオ活動の終止	2
◎もはやなんの期待もできない。解体すべき	2
◎国際大会以外の世界中のロータリアンが集うイベント開催。	2
◎地球上から戦争と貧困をなくす事業・世界平和	2
◎RI は株式会社ではない	2
◎理事会を活発に開き、ゾーンの意見を相互理解する	
◎日本人理事の存在感を高める	
◎すべての会合をIT化する	
◎世界的ネットワークを作り、地域間の交流を深める活動	
◎職業人としての誇りある組織	
◎世界の人々から尊敬される組織	
◎集金マシン化にならない。ネクタイをした乞食にならない	
◎自由に奉仕活動ができる団体	
◎東南アジアの諸国との親睦	
◎海外と日本のロータリアンの思考の乖離を克服	
◎地区組織の廃止	
◎上意下達の廃止	

#### 74.あなたが期待する将来のロータリークラブのあり方

◎職業奉仕を尊重し、倫理と道徳を大切にする、職業人としての誇りある組織	10
◎自治権を活かしたクラブ運営	9
◎地域の問題に積極的関与。地域に密着した組織	6
◎奉仕活動の実践に活動を集中	6
◎会員間の親睦	4

◎クラブ運営経費負担の軽減	4
◎運営を合理化して効率をあげる	3
◎事務局のあり方の再検討	3
◎全会員の積極的参加	3
◎女性会員の入会を強制しない	2
◎自己研鑽の場	
◎継続事業を活発にするために、会長・幹事の任期を2年にする。	
◎平和で安全な国にする活動	
◎世界を動かす人材の育成	
◎ビジネスクラブとしての魅力向上	
◎資質の高い地本経営者の集団にする	
◎活性化を図るため、70歳以上はシニア・ロータリークラブに分離する	
◎仲良しクラブからの脱却・真面目なクラブ運営	3
◎理念を堅持した上で、規則に縛られない自由闊達なクラブ運営	
◎量より質	
◎誰でも入会して、広く国際活動ができる組織	
◎東南アジアの諸国との親睦	
◎ロータリーを語り合える友人のいるクラブ	
◎共通の志を持った仲の良いクラブ	
◎真の友人を作る	
◎超我の奉仕を实践	
◎奉仕活動の拠点に	
◎独自性のあるクラブ	
◎自由闊達な意見が出せるクラブ	

75 英語圏以外の国のロータリーは地域、言語などによる大きなハンディキャップを負っていると思うか？

はい	121	53.0%
いいえ	48	21.1%
無回答	59	25.9%

付帯意見・・・◎英語に堪能でない日本人にとっては、大きなハンディキャップである。◎RI 会長、理事は英語の堪能な人になる。

◎無回答が多かった

◎在籍年数長い人に「はい」が多い

76.国際ロータリーおよびロータリー財団の管理運営を地域、言語別の中間管理組織で運営すべき  
と考えるか？

はい	106	46.5%
いいえ	57	25.0%
不可能	5	2.2%
無回答	60	26.3%

付帯意見・・・◎提案しても採択されないから無駄。◎現在の RI は、日本人の思考と大きくかけ  
離れているので、中間管理組織が必要。◎翻訳する人の思考によって、内容が変化する。

◎無回答が多かった

◎在籍年数長い人に「はい」が多い

77.RI 理事会の会合、規定審議会、各種国際会合をテレビ電話で行うべきだと考えるか？

はい	96	42.1%
いいえ	59	25.9%
無回答	73	32.0%

付帯意見・・・◎経費削減、開催頻度の増加等から IT を活用すべき。◎IT のできない人は、これ  
らの役職に就くべきではない。

◎無回答が多かった

78.地区の管理運営に関心をもっているか？

はい	85	37.3%
いいえ	84	36.8%
無回答	59	25.9%

付帯意見・・・◎地区委員になって初めて地区に関心を持った。

◎無回答が多かった

◎E クラブ会員は地区に対する関心が薄い。

79.あなたが期待する地区大会のあり方。

◎廃止すべき



◎プログラム・時間のシンプル化、大会規模の縮小。	10
◎従来の形式にとらわれない。マンネリ打破	9
◎ロータリーについて真剣に討議するプログラム	3
◎ロータリーを楽しむ祭典	3
◎一般会員の発言の場	3
◎実践活動の素晴らしさを伝えるプログラム	2
◎RI 会長代理の廃止。RI 会長代理人選の権限を持つ	2
◎講演会を充実	2
◎フリートーキングの場	2
◎地域に発信力のある大会	2
◎IT を活用した大会	2
◎国際的著名人の講演	
◎若い世代が企画立案する	
◎クラブ代表が企画立案する	
◎同業者による分科会	
◎自由参加	
◎首長に地域の課題を聞く	
◎会員の関心を持つ内容	
◎クラブを超えた親睦の場	

#### 80.クラブの役員をしたことがあるか？

はい	176	77.2%
いいえ	50	21.9%
無回答	2	0.9%

#### 81.地区の役員をしたことがあるか？

はい	73	32.0%
いいえ	153	67.1%
無回答	2	0.9%

#### 82.国際ロータリーの役員をしたことがあるか？

はい	12	5.3%
いいえ	216	94.7%

## ◎12名のPDGからの回答あり

### 付記

- ① 回答数 228
- ② 大部分の会員から真摯な回答を頂いた。
- ③年間 3 万円クラブの実態 米田真理子 PDG より情報提供
  - ◎地区賦課金と RI 分担金とクラブの経費（光熱費消耗品）のみ徴収
  - ◎例会場は E クラブ、ネットクラブで会場費用不要。
  - ◎例会のホテル食事代は都度、出席者のみから集金。
  - ◎奉仕活動は、奉仕活動経過予算に合わせて寄付を募る。
  - ◎財団、米山寄付は都度個人の希望にあわせて集める。
- ④若年会員の回答が極めて少ない。ロータリアンの高齢化にも一因があるが、若年層のロータリーに関する関心の低さを示す結果となった。
- ⑤ 特殊な形態を持つ同一クラブ(年会費 3 万円以下)からの大量回答(21 人)があったので、統計上補正を行なった。
- ⑥ 同一クラブ(9 人)より、コピーしたと思われる同一回答を寄せられたので、統計上補正を行なった

---

このアンケートに回答頂いた平均的なロータリアン像は次の通りになります。

私は 60 歳の男性のロータリアンです。つながりの深いロータリアンの推薦によって、会員数 43 名のクラブに入って 15 年が経過しました。ロータリーに入会した最も大きな理由は社会的な付き合いによって人間性を高めることです。ロータリーに入会して、多くの友人を得ると共に、事業も発展しました。

RI やクラブからの奉仕理念伝達は十分とは言えませんが、推薦者のフォローに応じて今日を迎えました。出席規定が緩和されたこともあって、ロータリー活動によって多くの時間が奪われたとは感じていません。

例会プログラムの中で最も関心があるのは、親睦と卓話です。ロータリーの目的や理念に貢献するようなプログラムや、一般市民とのアプローチ、社会貢献の多様化、職業奉仕につなげるプログラムをもっと増やすべきだと思います。娯楽的なものは止めて、教育的な活動やロータリーの目的を探求する活動を増やすべきだし、奉仕活動の実践も重要です。自らの事業の関連者に対して奉仕することによって、自らの事業が発展します。

奉仕活動の原資となるニコニコ箱制度に協力し維持する必要があります。ニコニコ箱をクラブ管理運営に使うことは会費負担の平等性に違反するので止めるべきです。クラブ例会はホテルで行われており、年会費は 21 万円で、その中に食費が含まれています。食費と会費を分離するこ

とには反対です。専門職種団体に所属していますが、その団体の方が重要なので、その中にロータリーの奉仕理念を伝えることは、現実的に不可能です。

女性の入会は賛成ですが、新クラブを設立しようという雰囲気は失せており、むしろ合併を考えるべきかも知れません。

夫婦二人で自分の持ち家に住んでおり、収入は年 1100 万円です。市内の近隣地区を対象にした小規模な事業所の裁量権を持った経営者であり、クラブ会費は会社から支払われています。

大学を卒業し、政治的には保守主義です。最大の関心は国全体のことですが、市政や国際的なことにも関心があります。

クラブの日常管理は事務局任せで、事務局員なくてはクラブの運営は不可能な状態ですが、週報は会員の手で発行しています。将来はデジタル化されると思いますが、私の年齢(60 歳)では対応することはできません。

.対社会的奉仕活動をもっと効果的にするためには、地域のニーズに叶った活動をする必要があります。職業奉仕をもっと効果的にするためには、職業奉仕理念、特に He profits most who serves best を理解する必要があります。.国際奉仕をもっと効果的にするためには、外国クラブと交流したり、海外に行く機会を増やす必要があります。クラブ運営をもっと効果的にするためには、全会員が積極的にクラブ運営に関わって委員会活動を活発化しなければなりません。

ロータリーの友、ガバナー月信は時々見る程度です。若い人たちはデジタル化すべきだと言いますか、私の年齢(60 歳)では無理です。マイ・ロータリーに対する関心はあまりありません。

ロータリークラブの運営を私に委ねられたら、例会に力を入れると共に、クラブ細則に従った自治権を持ったクラブ運営を図りたいと思います。

国際ロータリーとロータリー財団に対する関心はあまりありません。現在の国際ロータリーは事務総長を CEO とするボランティア活動団体になりつつあると思いますが、会長は 1 年、理事は 2 年の任期しかないのに対して、事務総長は CEO として常勤し、RI を管理運営しているのが現状です。国際ロータリーの変化は、時代の流れに適應するものとして認めるべきか否か悩んでいます。

私が期待する将来の国際ロータリーのあり方は、創立当初の原点、基本理念に戻って、余りにも肥大化、官僚化しすぎた組織をスリム化して連絡調整機関に戻すことです。英語圏以外の国のロータリーは地域、言語などによる大きなハンディキャップを負っているため、地域、言語別の中間管理組織で運営すべきです。経費削減のためにも、RI 理事会の会合、規定審議会、各種国際会合は IT 化すべきでしょう。

地区の管理にも関心を持ち、地区大会のあり方も、廃止を含めて見直す必要があります。

私が期待する将来のロータリークラブのあり方は、職業奉仕を尊重し、倫理と道徳を大切にす  
る、職業人としての誇りある組織として、自治権を活かしたクラブ運営をすることです。